

令和3年2月分

健口歯ッピーこんぴら歯科塾

こんぴら朝市

シャントセナ2月号

ことひらまちじゅう図書館

琴平町企画防災課



30代以上の3人に2人が歯周病！

健口歯ッピー こんぴら歯科塾



お口のケアは、むし歯や歯周病の予防だけでなく、全身の健康を保つためにとても大切です。歯周病は、国民病と言われています。みなさんの歯ッピー（ハッピー）ライフを応援するための講演会を開催します。お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください！

日 時： 令和3年3月4日（木）

14：00～15：00

場 所： 琴平町総合センター2階大ホール

対象者： 琴平町在住の方

講 師： 前田歯科医院 前田 和也 先生

演 題： 『歯周病のお話』

参加費無料！

申込締切：2月26日（金）

※準備の都合がございますので、事前の申込をお願いします！定員30名(先着順)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用と検温に、ご協力をお願いします。当日発熱等の体調不良の方は参加をご遠慮ください。

事前申込をされた方には、プレゼントをご用意しています。

申込：問合せ先 琴平町子ども・保健課



電話 75-6719

FAX 75-6724

申込用紙は裏面にあります。



FAX 送信票

「健口歯ッピーこんぴら歯科塾」

3月4日（木）参加申込書

※申込先：琴平町子ども・保健課

FAX (0877) 75-6724

参加者氏名	
住 所	琴平町
連絡先	(自宅) (携帯電話)

参加者氏名	
住 所	琴平町
連絡先	(自宅) (携帯電話)



こんぴら朝市

金曜日に開催！

毎月第2・第4金曜日 9:00~12:00

場所：一之橋公園

朝市専門の買い物号運行！

毎月第2・第4金曜日 9:00~

お申込先：琴平町社会福祉協議会

TEL 75-1371

FAX 75-1481



どこでも
お迎え行きます！

朝市号

65歳以上の方や6歳以下のお子様を持つ家庭で、買い物に行く手段のない方が対象です。

前日までにご予約ください。

主催：こんぴら朝市実行委員会
【お問合せ先：0877-75-1371（琴平町社会福祉協議会）】
出店を希望される方はご連絡ください

コロナ禍での地域福祉懇談会



「密」に気を付けながら民生委員担当地区ごとに、自治会長、福祉委員の皆さんに集まっていただき、情報共有と懇談を行っています。(詳細はP3)



ステーション行事予定表 (2/14~3/13)

日	月	火	水	木	金	土
2/14	15	16	17	18	19	20
	地域福祉懇談会 (一の坂・谷川・札 の前・愛宕町)	生きがいデイ (手芸)	弁護士相談	地域福祉懇談会 (岡原・川南・南通町) ・生きがいデイ (温泉)		
21	22	23	24	25	26	27
				・生きがいデイ (体操)	地域福祉懇談会 (朝野・駅前・六条) こんびら朝市 (予定)	
28	3/1	2	3	4	5	6
		地域福祉懇談会 (下橋梁) ・生きがいデイ (手芸)		地域福祉懇談会 (本條・本村西)		
7	8	9	10	11	12	13
		地域福祉懇談会 (朝野・富土里・本町) ・生きがいデイ (手芸)		地域福祉懇談会 (横瀬) ・生きがいデイ (体操)	こんびら朝市 (予定)	

☆3月の弁護士相談(要予約)は3月17日(水)です。

※新型コロナウイルス関連の動向で予定変更有

未開封の食料品のご寄付
と
チャリティー募金のお願い

チャリティー募金は3月31日まで行っていますので、皆様の温かいご支援をお待ちしています。

さらに、食料支援となるフードバンクへの食料品のご寄付も併せて承っています。賞味期限が切れていない食料品で余っているものがありませんでしたら、琴平社協までご連絡ください。

「できない」を「できる」ように

1月に緊急事態宣言が各地に出て、さらに3月まで延長される報道がありました。いろんなところから、様々な行事が新型コロナウイルスの影響によって中止となっている現状を聞きます。けれども、きちんと感染予防に関する知識を身につけることによって、自分の身を守る術を一年が経った今、我々は覚えました。しかし、予期せぬところから感染してしまったりする事態が出ています。一人ひとりが考え、行動していかなければなりません。油断が大きな事態になります。油断せずが大事です。

そんな中、今、地域福祉懇談会を順次開催しています。地域のことを知っているのは地域の皆さんです。コロナ禍で感染しまいと家から出ていない人がいるかもしれません。我々ではわからない情報です。家から出なくなると、人との接点がなくなり、認知症になる確率

が上がります。フレイルといって、できていたことが、できなくなり、衰えていき、生活に支障をきたす状態なる可能性が上がります。それを気づけるのは地域の方たちしかいません。地域の商店から「買い物客が減った」「いつも利用してくれている方の姿が見えなくなった」と心配の声も聞こえてきました。今我々は、小さな情報から声を拾い、手立てを考えていくことが大切だと思います。それが、地域福祉懇談会であり、それを地区ネットで考えていくことによって、できないことをできるようにしていくことと思います。多くの自治体ではできていないことを、琴平ではできていることは、とても大きな強みです。琴平の地域共生社会の地域づくりを、皆さんと共につくり、「地域が家族」のようなまちづくりができたらいいなと思っています。

地域のことを情報共有

今年度も地域福祉懇談会が始まりました。新型コロナウイルスの影響によって、開催できるかどうか悩みましたが、何もかもが中止になっている現状です。地域福祉懇談会も開催しなくなってしまえば、地域のことが何もわからなくなってしまう恐れもあり、感染予防をしっかりとって開催できるようにしました。

1月に5地区の民生委員担当地区を実施しました。アルコール消毒、フェイスシールドとマスクの着用、換気を行いながらの開催です。新型コロナウイルスの影響があって、参加者は少ないかなと危惧していましたが、どの地区も多くの参加をいただいています。

社協からの地域の活動についてや権利擁護についての説明を行い、町住民福祉課から「要援護者台帳登録整備」についての説明を行っ

ています。その後、自治会ごとのマップに気になる世帯等を確認、情報共有しながら約1時間程度で終了しています。地域のことは地域の方々がよく知っています。情報共有しながら、支援が必要な方に、きちんと手を差し伸べられる社会を目指し、引き続き開催していきますので、よろしくお願いいたします。



1月はこんなことをしました。

地区ネット活動

榎井地区：榎井ハッピーネット

榎の木フェスタ 開催に向けて

会議日：1月12日（火）19:00～

場 所：琴平社協研修室

今年度開催できなかった「榎の木フェスタ」の開催に向けて、定期的に榎井ハッピーネットを開催して、協議を続けています。コロナ禍において、皆さんが安心して楽しめる企画、そして、ためになる企画を協議しています。注目は、金倉川氾濫時の浸水深を知る企画を榎の木ウォークで行うことです。引き続き感染予防対策をしながら協議をしていきます。開催日は6月6日（日）を予定しています。

琴平地区：こんびらアイネット

こんびら朝市への協力

会議日：1月15日（金）15:00～

場 所：琴平社協研修室

こんびら朝市を毎月第2、第4金曜日に変更し、地域住民に利用してもらえるようにと協議しました。こんびら朝市は、地域の高齢者が買い物をするのに困っているというニーズから始まりました。地域の方々はどうしたら集まってもらえるか、朝市実行委員会と協働で客足を伸ばす手立てを考えています。

地域の活動

K³

子どもたちの思いを

定期的集まり、子どもたちの思いを形にする企画を練っています。

その思いとは？

「こんびら焼き」の普及です。数年前に象郷小学校の児童が琴平のB級グルメにあって「こんびら焼き」を紹介したのがきっかけで、今までもK³が作ったりと普及活動をしていました。そして今回、レシピを掲載し、子どもたちに知ってほしい「ことわざ」を載せたノートを作成しています。

ぜひ期待しててください。

415のわ

取材を受けます

「415のわ」の皆さんの活動が、香川県内の行政職員向けの機関紙に掲載されるようになりました。これから取材を受ける予定になっています。

ことひらまちじゅう図書館

R2年度会報誌完成

まちじゅう図書館の会報誌ができました。琴平のまちじゅうが図書であられ、多くの方が本を通じて、身近につながる居場所をつくることを目指した取り組みをぜひご覧ください。

お知らせ パート2

琴平町社会福祉大会 中止のお知らせ

例年2月に行われていた社会福祉大会ですが、今年新型コロナウイルスの影響に伴い感染拡大防止のため、中止になりました。

つきましては、社会福祉協議会会長表彰並びに感謝状の授賞式は、社会福祉協議会で実施します。授賞者については、来月号に掲載します。さらに、地域活動の実践報告として町長を交えての討論会の様子を撮影したものを、動画編集し、社協HP等に掲載する予定にしています。出来上がり次第皆様にお知らせします。

主催：ことひらまちじゅう図書館
ちょっとこぼうれしくなる勉強会⑧

絵本作家 安野光雅

美しく、そして優しく、ユーモアと不思議にあふれた作品を見ながら故人を想い語り合いませんか。

開催日：令和3年2月23日（火・祝）
場所：ちょっとこ場
時間：10時30分～11時30分
対象：どなたでも（来場自由）
定員：6名

※注意事項

- ・体調のすぐれない方はご遠慮願います。
- ・来場する際にはマスク着用をお願いします。

まちのキッチン もぐもぐ通信



〇あさり

頭痛持ちの人、神経痛がある人、疲れやすい人はビタミンB12が不足しています。ついお酒を飲みすぎてしまう人は肝機能は大丈夫ですか？

あさりにはビタミンB12がたっぷり、肝機能促進のタウリンがたっぷり！！

あさりを食べて大切な体を労ってあげましょう。トマトと合わせると効果倍増します。トマト煮をお勧めします。むき身を使うとゴミも出ず、簡単です。



あさりの
トマト煮

定休日：土曜日、日曜日 開店日：月～金 10:00～16:00

ちょっとこ場行事予定表 (2/14～3/13)

日	月	火	水	木	金	土
2/14	15	16	17	18	19	20
	NikoNiko (写経)	稲穂会 (写経) 10時～				
21	22	23	24	25	26	27
		まちじゅう図書館「ちょっとこぼうれしくなる勉強会」10:30～11:30	豊作会 (写経) 10時～			
28	3/1	2	3	4	5	6
	NikoNiko (写経)	稲穂会 (写経) 10時～	豊作会 (写経) 10時～			
7	8	9	10	11	12	13
	なでしこ会	稲穂会 (写経) 10時～	豊作会 (写経) 10時～			

楽集館利用予定表 (2/14～3/13)

日	月	火	水	木	金	土
2/14	15	16	17	18	19	20
	はなの会	18:30～20:00 予約済			18:30～20:00 予約済	
21	22	23	24	25	26	27
	はなの会	18:30～20:00 予約済			18:30～20:00 予約済	
28	3/1	2	3	4	5	6
	はなの会	地域福祉懇談会 (下柳梨) 18:30～20:00 予約済			18:30～20:00 予約済	
7	8	9	10	11	12	13
	はなの会	18:30～20:00 予約済			18:30～20:00 予約済	

※ちょっとこ場では、留守番をしてくれるボランティアさんを常時募集しています。

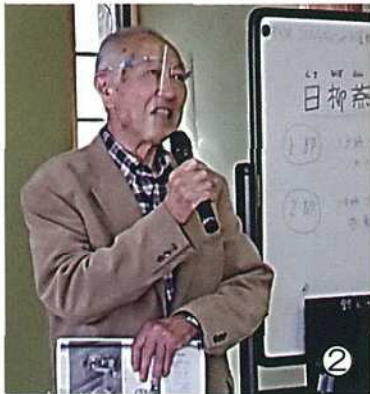
※買い物支援運転ボランティアさん、ちょっとしたお手伝いボランティアさん募集しています。

ことひら まちじゅう 図書館

with 415 のわ

- ① ブックフェスタ・ジャパン 2020 マイクロ・ライブラリーサミット（小さな図書館全国大会）から表彰されました。
- ② 第3回ことひらまちじゅう図書館企画行事「日柳燕石さんって、なにもん?!」開催 講師：鈴木 浩氏（燕石会代表）
- ③ 谷口信平副町長様より本のプレゼント。琴平町役場本棚へ。
- ④ ちょっとこぼうれしくなる勉強会①「はやぶさ2って？」 講師：石井 泰弘氏（ことひらまちじゅう図書館実行委員）
- ⑤ ちょっとこぼうれしくなる勉強会②「面白くて眠れなくなる植物学」 講師：山崎 智久氏（元地域おこし協力隊）
- ⑥ ちょっとこぼうれしくなる勉強会③「あなたの知らない（たぶん）旧金毘羅大芝居『金丸座』」 講師：臼杵輝郎氏（元金丸座管理人）
- ⑦ ちょっとこぼうれしくなる勉強会④「はじめての吊るしかざり」 講師：名賀 八重子さん（やえのわ みよが呉服店）
- ⑧ ちょっとこぼうれしくなる勉強会⑤「文字のない絵本展」
- ⑨ ことひらまちじゅう図書館 コラボ初企画 香川県立琴平高等学校家庭クラブの生徒さん作『konpira グリッシーニ』試食会と⑥「お正月のんびり読書はいかが」
- ⑩ こんびら朝市 一箱古本市@一之橋公園

Since 2017



まちじゅうが図書館になるプロジェクト

ふと立ち寄った町角のお店やカフェに、今まで出会ったことのない本があったらどうでしょう。その本との出会いは、あなたの未来や生き方を心豊かにしてくれるかもしれません。誰もが本とつながる小さな居場所を琴平の町じゅうに広げようとするのが、私たちの目指す「ことひらまちじゅう図書館」です。

1 ちょっとこ場

住琴平町 232 画 10:00~16:00 電0877-75-2270
休なし



「ことひらま
ちじゅう図書館」の基地として全図書館の地図を表示しています。
この施設は、
町民ギャラリーや郷土の写真展示、トイレ、椅子、机もあり誰でも休憩したりゆつくり読書ができる場所となっています。
蔵書は、郷土資料や民話、毎年開催される「四国こんびら歌舞伎大芝居」に関する歌舞伎資料、趣味や生き方の本、物語など約千冊所蔵。

4 Café Klala

住琴平町 186 画 9:00~16:00 電0877-75-3348
休水曜日・木曜日



珈琲香る空間で、時を忘れて本の世界へ。琴平の歴史・文化の本や絵本、エッセイ本等を置いています。ドリップコーヒーと手作りケーキはいかが？ モーニングセットあります♪

7 つながるカフェ&ゲストハウスZouZu

住琴平町 791-20 画 9時 電0877-89-5514
休なし



旅の人、高校生、地元の人が立ち寄り交流する場所。旅をしてみたくて一冊、琴平を好きになる一冊、食欲をそそる一冊、青春をよびとす一冊。本との出会いで人生をより深く。

10 KOTOHIRA TRIP BASE Kotori

住琴平町 725 画 9:00~18:00 電0877-75-2657
休臨時休業(2021年1月時点) ※お電話にてお問い合わせください。



四国・瀬戸内の旅を楽しんでいただけ本や海外の本など様々なコンテンツを提供。週末にはイベントを実施。地元のオ菓子やコーヒー、無料のwi-fiや携帯の充電もできるので気軽に立ち寄れます。

2 もぐもぐ

住琴平町 230 画 戸外のため特になし 休なし



商店街の一角にあるまちのお惣菜屋「もぐもぐ」の前に戸外用本棚を置いている小さな図書館です。子育て支援グループ「415のわ」が管理しています。絵本や児童書が揃っていて地元の子どもたちに愛されています。

5 庭のほとり図書館 岩崎医院

住琴平町 283 画 戸外のため特になし 休なし



子どもから大人まで楽しめる絵本や本をおいています。ぜひ大人にもお勧めしたいのが、読み継がれてきた海外児童文学。本の中で子どもの頃の自分や子どもを取り巻く素敵な大人たちに出会ってみませんか。

8 たこやきスカンク&カフェ Kisayama

住琴平町 553-1 画 10:00~17:30 電0877-73-5504 休火曜



絵本や琴平に関する本を置いています。たこやきが出来るまでの待ち時間に気軽にご利用ください。気軽に声をかけて琴平のこと、子育てのことをお話ししましょう。

11 楽集館

住琴平町 上柳築 238-2 画 9時 休なし



象郷地区の拠点施設「楽集館」の軒先に設置した小さな図書館。毎日24時間いつでも本を借りることが出来ます。絵本や子育てに関する本があります。

3 くいや商店

住琴平町 222 画 9:00~18:00 電0877-75-2538
休土日~3日



古い古い(250年前から創業)蔵物屋の館長が、自分の好きな落語の本など笑いをテーマに収集しています。特技は「たますだれ」。まだ、建物は250年前の建物で当時の古道具や当時のチラシである引札もあります。

6 タカタ工業株式会社

住琴平町 758-4 画 戸外のため特になし 休なし



絵本、サブカル、小説など子どもから大人まで楽しく読める本棚です。お気軽にお立ちより下さいませ。

9 やえのわ みよが呉服店

住琴平町 26-3 画 10:00~17:00 電0877-73-3400 休なし



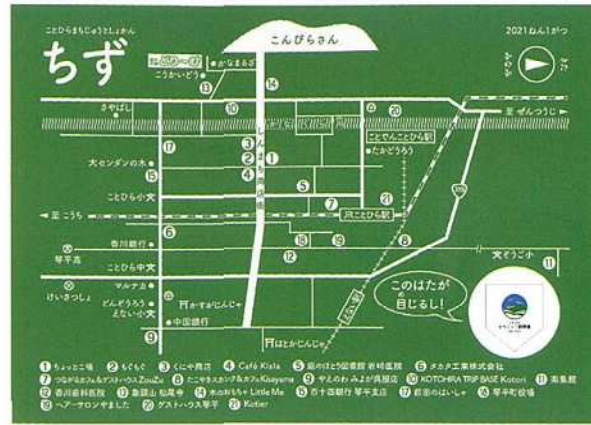
フラワーアレンジメント、手芸などおしゃれや趣味の本や小学生向けの歴史の本や科学の本もあります。何か楽しいことを始めたい方、仲間がいますので遊びに来て下さい。

12 香川歯科医院

住琴平町 614 画 9時 休 電0877-75-2311
休日祝、水木土の午後



待合室での時間を有意義に気軽に読めて、リラックスできる絵本や詩集などを置いています。



13 象頭山 松尾寺

住琴平町 973 画 9:00~18:00 電0877-75-3612
休なし



「こんびらさん」の名前の由来になった金毘羅大権現の法灯を継承し、ひっそりと佇む松尾寺。本堂に入るとこんびらさんや琴平の昔を知る必見の地図などがあります。

17 前田のはいしゃ(前田歯科医院)

住琴平町 195 画 9時 休 電0877-75-3873
休木・日・祝日



読み聞かせボランティアを20年以上細く長く続けてきたことで、本棚にはいつの間にか沢山の絵本が並ぶようになりました。待合で待つ皆様がそんな本たちを手に取り、ほっこりして頂けたら嬉しです。

20 ゲストハウス琴平

住琴平町 564-3 画 24時間 電070-1528-9327
休不定休



令和1年1月11日に金倉川沿いにオープンした小さなゲストハウスです。本棚には『きつね』をテーマに収集した絵本などを置いています。最近の本から懐かしい本まで、いろんなきつねたちと出会ってください。本棚は戸外に設置しています。

14 木のおもちゃ Little Me

住琴平町 806-1 画 9:00~17:00 電0877-73-4773
休不定



こんびらさんの参道にある木のおもちゃや郷土の雑貨などを置いているお店です。子どもたちにも楽しんでもらえるように、絵本や児童書、木に関する本もあります。

18 琴平町役場

住琴平町 817-10 画 8:30~17:15 電0877-73-6700 休土日・祝日・年末年始



誰でも気軽に立ち寄れる町の憩いのスペースとして開設。琴平町史や絵本など、町長はじめ職員のイチオシ本を置いています。

21 Kotier

住琴平町 873-6 画 9:00~15:00 電080-6394-0599 休月・木



美味しいコーヒーとトーストのお店です。木の温もりを感じられる店内となっておりますので、ゆったりとした時間をお過ごしください。お子様向けの本を中心に置いています。お子様用の食器や椅子もご用意していますのでお気軽にお越しください。

ことひらまちじゅう図書館が目指すこと

1. 本と人がつながる居場所を

町じゅうに小さな図書館をつくることで、多くの方が本を通していつでも身近に繋がる居場所をつくりたい。

2. 人との出会いから郷土や文化の継承を

異世代間、町外の人との交流から、郷土愛や文化を継承し、心の豊かさや輝き、生きがいにつなげます。

3. 町立図書館設立の機運へ

本と共に楽しみ伝えていくことで、図書館設立への機運をより活発にさせます。

15 株式会社百十四銀行 琴平支店

住琴平町 川東 133-1 画 9:00~15:00 電0877-73-4114 休土日・祝日



琴平町からのご利用の方も多い当銀行で手続きの待ち時間などにご利用いただいています。絵本やエッセイなどを揃えています。貸出しはしていません。

19 ヘアサロンやました

住琴平町 600-110 画 9:00~18:00 電0877-73-4379 休毎週月曜日、第1月・火曜日と第3日・月曜日は連休



からだの本やコミック、昔ばなし、雑学、川柳、小説など様々な本を揃えています。いつでも、お気軽にお立ち寄りください。

参加館・サポーター募集中



あなたの思いのこもった本で、まちじゅうが図書館になるプロジェクトに参加しませんか。詳しくは、ホームページ・ことひらまちじゅう図書館事務局まで。



**読書習慣で深いコミュニケーションを
琴平町教育委員会 篠原 好宏氏**

常日頃から、ことひらまちじゅう図書館の取組にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。コミュニケーション能力の大切さが叫ばれ、学校でもコミュニケーション能力の育成に向け、さまざまな取組がなされています。明治大学文学部教授の齋藤孝氏は、さまざまな効用がある読書は、コミュニケーションの上達にもつながると言われています。読書習慣を身に付けたいものです。さらに、読書で一番鍛えられる能力は、本を読んでいるときには、文字を追いつながら文脈をつかみ、咀嚼し、著者が何を言いたいのかを理解しながら読み進むことから「文脈理解力」であるとも言われています。私たちは、本を読むときに、そんなに意識はしていないかもしれませんが、文脈を理解するために、考え続けているのかもしれませんが、読書をすることによって、知識や思考を深め、深いコミュニケーションができる人になればいいですね。あまり難しいことは考えなくても、本に触れることは、何かしら心が豊かになっていっているように思います。その機会を与えてくれている「ことひらまちじゅう図書館」を大いに活用させていただきたいものです。



琴平町文化協会会長 門脇 俊文氏

「もの憂げに椅子に座った人が、片隅に置かれた本棚から一冊の本を取り出した。熟読するでもなくながし読みしている。文字を追う目がだんだんと生気をおびてくる。やがてその人物は何かを思い出し、気を取り戻したように急に立ち上がった。目はこれまでとは違った活気と希望に輝いている。後ろ姿は明るい未来を暗示するように閃いている・・・」こんな映画のワンシーンを想像してみてもどうだろうか。一冊の本には想像する魅力と、人の心を救い、勇気づける力を持っています。

小さな門前町で心を癒す町の図書館としての土壌を作っているのが「ことひらまちじゅう図書館」。「ちょっとこ場」を拠点に、日常生活に溶け込んで20ヶ所に置かれた本棚は琴平町の貴重な文化財です。他の町にはない図書館文化の匂う長閑な街角の風景。「まちじゅう図書館」の存在が逐日に定着している。数年先には大きな成果が待っています。焦らずに、着実に奮励してください。熱い拍手をお贈りします。本棚からの一冊が勇気を与え、称賛されやがて乾杯する声が聞こえてくるようです。



身近にある愉しみ

宮武 喜美さん (琴平町)

まちじゅう図書館が身近にあり嬉しい。本棚にある色々なジャンルの本を選んで読みながら、昔の事を思い出して、懐かしみ、これからの生きる活力を得たりしています。この読書の時間は私にとっての至福の時間です。これからも読書を愉しむ時間をまちじゅう図書館と共に作っていきたいと思っています。



精一杯の声援を送ります

岩崎 香代子さん (琴平町)

令和元年の7月に何気なく覗いてみたら素敵な趣旨で開かれている友愛の本の場でした。県内で唯一図書館のない土地にこんな優しい場所があるなんて。以来、熱烈なファンで図書館の利用をさせて頂いています。もっと拡充する日まで八十路半ばの私は精一杯の声援を送ります。本は知識の宝庫です。折角の善意のこの場所がもっと認識されて利用されるようにお勧めします。



小さな本棚を開けてみて

香川 恵子さん (琴平町)

子どもが3歳になるころ『庭のほitori図書館』にあった『子どもはみんな問題児(中川季枝子/著)』という本に出会いました。その本を読んで保育園へ通わせるきっかけとなりました。まちじゅうにある小さな本棚の扉を開けてみようか迷っている方、ぜひ開けて利用してみてください。

本の寄贈者からの応援メッセージ



絵本作家 小林 豊さん (東京都)

素晴らしい活動をしていますね。町の日常生活の中に本を置けば本を通じていろんな人がいろんな方法で交流が開けます。面白い試みです。ぜひ頑張って！応援しています。

I.Yさん (山形県)

友人が御地・琴平町で働くようになり、それに伴い貴会の活動を知りましたので、微力ながらお力添えできればと思い、お届けした次第です。



松見 涼子さん (高松市)



3年前に四国新聞に「ことひらまちじゅう図書館」の記事が載った時から、やっと本の寄贈が叶いました。大事にしていた本ですが誰か欲しい方に繋がったら嬉しいです。

編集後記

琴平町は文化や歴史を持つ町です。人と人の集いから町の誇りや次世代への郷土愛が生まれ、本を仲立ちとする中で、心の豊かさも生まれると思います。またコロナ渦で人が集まれなくなっている今、顔が見えるアナログな私たち図書館は、必須な存在意義を持つと考えます。この活動は「微力だけど無力じゃない」と信じ、仲間たちと共に続けて参りたいと存じます。

ことひらまちじゅう図書館代表 嶋田 貴子

お問い合わせ

ことひらまちじゅう図書館事務局
〒766-0004 香川県琴平町榎井 891-1
琴平町地域福祉ステーション内
TEL 0877-75-1371
<https://kotohira-machitosho.com>



ことひらまちじゅう図書館

検索

